

各 位

会社名 株式会社ハチバン
 代表者名 代表取締役社長 後藤 克治
 (コード番号 9950 JASDAQ)
 問合せ先 取締役執行役員社長室長 酒井 守一
 (TEL. 076-292-0888)

第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年4月28日の決算発表時に公表した平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて、平成30年3月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異
 (平成29年3月21日～平成29年9月20日)

(単位：百万円)

	営業収益	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,219	3,917	320	416	254	85円43銭
今回実績(B)	3,999	3,703	225	323	205	70円81銭
増減額(B-A)	△219	△214	△95	△93	△49	—
増減率(%)	△5.2	△5.5	△29.7	△22.4	△19.3	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,812	3,519	348	437	552	178円44銭

(注) 当社は、平成28年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

営業収益・売上高につきましては、期間限定商品やテイクアウト商品の販売に注力しましたが、夏季の天候不順等が影響し、上半期の既存店の売上高前年比が計画100.5%に対して実績98.0%と計画値を2.5ポイント下回ったことが主要因となり、前回予想との差異が生じました。

利益につきましては、営業収益の減少に加えて、原材料仕入価格の上昇などによる売上原価率が上昇したこと、人手不足や雇用環境の改善などに予想以上の人件費の増加があったことにより、前回予想との差異が生じました。

3. 平成30年3月期通期連結業績予想の修正
 (平成29年3月21日～平成30年3月20日)

(単位：百万円)

	営業収益	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,146	7,573	500	606	364	122円43銭
今回修正予想(B)	7,762	7,197	382	485	299	103円14銭
増減額(B-A)	△384	△376	△118	△121	△65	—
増減率(%)	△4.7	△5.0	△23.6	△20.0	△17.9	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	7,312	6,748	427	546	565	190円26銭

(注) 当社は、平成28年9月21日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

4. 修正の理由

営業収益・売上高につきましては、夏季以降の天候状況に加えて、上半期の未達分を考慮した結果、前回予想を下回る見込みです。

利益につきましては、売上原価率の上昇や人件費の増加に対して、諸費用の支出抑制に一定の効果を見込むものの、下半期の営業収益・売上高の減少が見込まれることおよび上半期の未達分があり、前回予想を下回る見込みです。

なお、平成29年4月28日に公表した1株当たり配当予想に変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上